



FUJITSU Software ServerView Suite

ServerView System Monitor

(Windows および Linux の ServerView Agents V8.10 の一部)

2018年2月版

DIN EN ISO 9001:2008 に準拠した 認証を取得

高い品質とお客様の使いやすさが常に確保されるように、

このマニュアルは、DIN EN ISO 9001:2008

基準の要件に準拠した品質管理システムの規定を

満たすように作成されました。

cognitas. Gesellschaft für Technik-Dokumentation mbH

www.cognitas.de

著作権および商標

Copyright 1998 - 2017 FUJITSU LIMITED

All rights reserved.

お届けまでの日数は在庫状況によって異なります。技術的修正の権利を有します。

使用されているハードウェア名とソフトウェア名は、各メーカーの商標名および商標です。

目次

1 はじめに	4
1.1 このマニュアルの対象読者と目的	4
1.2 ServerView Suite リンク集	4
1.3 ServerView Suite のマニュアル	6
1.4 表記規則	6
2 ServerView System Monitor の概要	8
2.1 ServerView System Monitor の概念	8
2.2 ServerView System Monitor の機能	11
3 ServerView System Monitor のインストール	13
3.1 システムの要件	13
3.1.1 サーバのシステムの要件	13
3.1.2 タブレットまたはスマートフォンのシステムの要件	14
3.1.3 デスクトップのシステムの要件	14
4 ServerView System Monitor の起動	15
4.1 自己署名証明書とセキュリティ警告	15

1 はじめに

ServerView System Monitor は ServerView Agents for Windows/Linux の一部です。個々の Fujitsu PRIMERGY および PRIMEQUEST サーバをローカルまたはリモートで、簡単かつ低コストで管理でき、選択したタスクをサーバ上で直接実行できるので、処理が効率化されます。ServerView System Monitor（略して「System Monitor」）は、個々のシステムに関する詳細なステータス情報をわかりやすくレイアウトされた 1 つのビューに表示し、アップデート管理機能とアラーム転送機能を搭載しています。IT の専門家でなくても容易に使用できるので、管理者コストが削減され、包括的な管理機能を提供します。

System Monitor ユーザインターフェースは HTML5 ベースです。タブレットやスマートフォンなど、任意のデバイスから URL を使用して起動でき、各デバイスに最適化された Web サイトを表示します。

1.1 このマニュアルの対象読者と目的

本書は、システム管理者およびネットワーク管理者、ハードウェアおよびソフトウェアの基礎知識のあるサービス技術担当者を対象としています。

1.2 ServerView Suite リンク集

ServerView Suite リンク集により、富士通は ServerView Suite および PRIMERGY サーバに関するさまざまなダウンロードや詳細情報を提供します。

ServerView Suite には、以下のトピックに関するリンクがあります。

- サポートデスク
- マニュアル
- 製品情報
- セキュリティ情報
- ソフトウェアのダウンロード



ダウンロードには以下が含まれます。

- ServerView Suite の現在のソフトウェアステータスおよびその他の Readme ファイル。
- ServerView Update Manager により PRIMERGY サーバをアップデートする場合、および ServerView Update Manager Express により個々のサーバをローカルでアップデートする場合の、システムソフトウェアコンポーネント（BIOS、ファームウェア、ドライバ、ServerView エージェントおよび ServerView Update Agent）の情報ファイルおよびアップデートセット。
- ServerView Suite のすべてのドキュメントの最新バージョン。

ダウンロードは富士通 Web サーバから無償で入手できます。

PRIMERGY サーバには、以下のトピックに関するリンクがあります。

- サポートデスク
- マニュアル
- 製品情報
- スペアカタログ

ServerView Suite リンク集へのアクセス

ServerView Suite のリンク集にアクセスする方法はいくつかあります。

1. ServerView Operations Manager から
 - 開始ページまたはメニューバーで「ヘルプ」 - 「リンク」を選択します。
2. 富士通マニュアルサーバの ServerView Suite のオンラインドキュメントの開始ページから



次のリンクを使用して、オンラインドキュメントの開始ページにアクセスします。

<http://manuals.ts.fujitsu.com>

- 左側の選択リストで「x86 Servers」を選択します。
 - 右側で、「**選択されたマニュアル**」の「PRIMERGY ServerView Links」をクリックします。
3. ServerView Suite DVD 2 から
 - PRIMERGY ServerView Suite DVD 2 の開始ウィンドウで、「**ServerView Software Products**」を選択します。
 - メニューバーで「**Links**」を選択します。

ServerView Suite リンク集の開始ページが開きます。



1.3 ServerView Suite のマニュアル

マニュアルはインターネットから無料でダウンロードできます。インターネットのオンラインドキュメントは、<http://manuals.ts.fujitsu.com>の「x86 Servers」リンクをクリックすると入手できます。

ServerView Suite にあるマニュアルの概要およびファイル構造については、ServerView Suite サイトマップを参照してください（ServerView Suite – ServerView Suite マニュアルアップデートリスト）。

1.4 表記規則

この マニュアルでは以下の表記規則を使用します：

表記	説明
	データの損失やデバイスの損傷の可能性があるリスクを表示します。
	追加関連情報とヒントを表示します。
太字	インターフェイス要素の名前を示します。
等間隔表示	パスおよびファイル名など、出力やシステム要素を示します。
太字の等間隔表示	キーボードを使用して入力するテキストを示します。
青字の文字列	関連するトピックへのリンクを示します。
ピンク字の文字列	既に表示したリンクを示します。
<abc>	実際の値と置き換える必要がある変数を示します。
[abc]	オプション(構文)を示します。
[key]	キーボード上のキーを示します。大文字のテキストを入力する場合、[Shift] キーを指定します。たとえば、A を入力する場合 [SHIFT] + [A] を押します。2 つのキーを同時に押す場合は、2 つのキーをプラス記号で連結して示します。

マニュアルおよび実際の画面

ServerView Suiteの画面はシステムに依存しているため、表示される詳細はシステムによって異なる場合があります。また、システム固有の差異は、メニューオプションとコマンドに関連している場合があります。画面は予告なく変更となる場合があります。その場合は各画面のヘルプを参照して下さい。

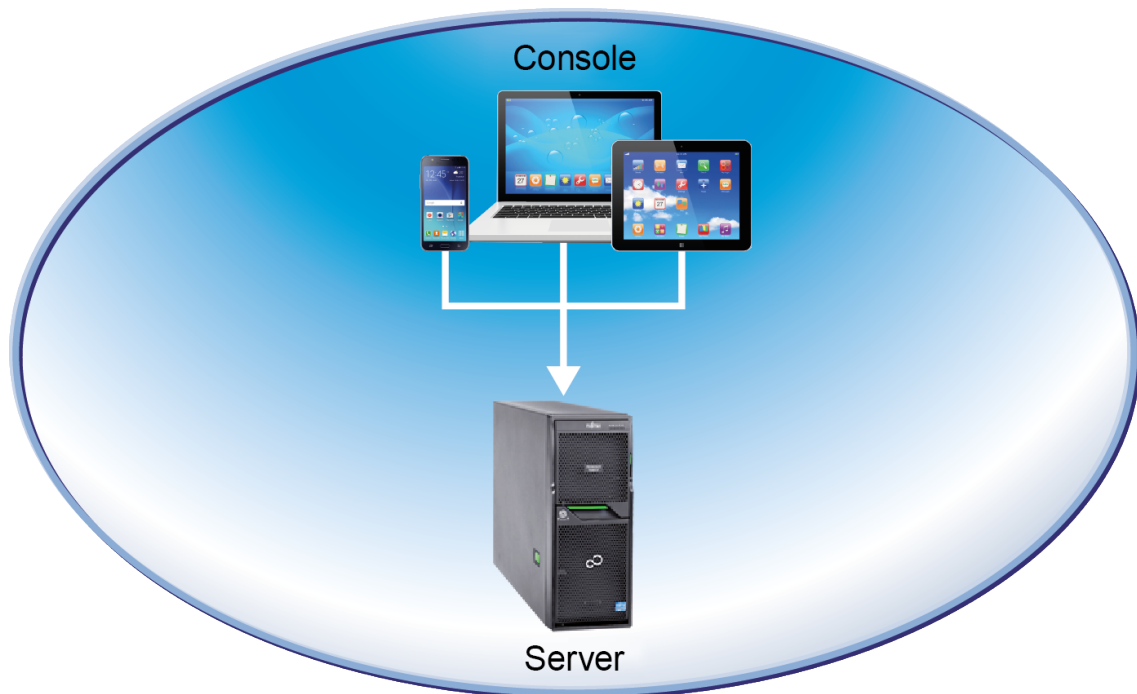
2 ServerView System Monitor の概要

System Monitor では、サーバでローカルにサーバ情報および更新情報のモニタとチェックを行い、サーバを更新できます。

以下の項では、System Monitor の概念と機能について説明します。

2.1 ServerView System Monitor の概念

System Monitor の概念は、監視対象のサーバと、任意のデバイスでどこにあっても呼び出せる Web ブラウザベースのコンソールをベースとしています。



サーバ

Windows または Linux 搭載の PRIMERGY または PRIMEQUEST サーバで、アドオンツールの ServerView System Monitor を含めて、ServerView Agents for Windows または ServerView Agents for Linux をインストールする必要があります。

System Monitor は、システムを監視し、サーバを更新するためのツールです。このツールは ServerView Agents に付属し、サーバについての必要な情報が提供されます。

Web ブラウザベースのコンソール

Web ブラウザベースのコンソールは、どのデバイスからでも起動できます。

- Windows または Linux 搭載のデスクトップ
- Android または iOS 搭載のタブレット
- Android または iOS 搭載のスマートフォン

System Monitor の Web サイトを開くと、対応するデバイスに自動的に調整されます。



図 1: タブレットでの System Monitor



図 2: スマートフォンでの System Monitor

2.2 ServerView System Monitor の機能

ServerView System Monitor では、サーバでサーバ情報の監視と確認を行うことができます。コンポーネント（BIOS およびファームウェア、ドライバ、ServerView Agents）の更新が利用可能かどうか、または必要かどうかを確認して、更新を実行することもできます。

サーバ監視

以下の情報をサーバで監視し、確認できます。

- ・ ファンおよび温度センサなどの環境の情報
- ・ 電源の情報
- ・ 外部記憶装置の情報
この情報は、ServerView RAID Manager がシステムにインストールされている場合のみ使用できます。
- ・ システムボードの情報
- ・ ネットワーク 情報
- ・ ドライバ監視情報

また、アラーム設定、電子メール設定、更新間隔など、一般設定を定義できます。

アップデートのチェックと更新

サーバのアップデート管理について、以下の機能があります。

- ・ 更新ステータス情報（サーバの更新の一般ステータス、利用できる更新が検出されたコンポーネント、選択したコンポーネントの情報、依存関係、リリースノートおよびアップデートステータス、最近行ったアップデートの処理結果）
- ・ アップデートのチェック
- ・ BIOS、ファームウェア、ドライバ、ServerView Agents のアップデート

アップデートチェックの設定や、アップデートの設定を定義できます（アップデートリポジトリのパス、次回アップデートチェックの時刻や間隔など）。

識別灯の点灯・消灯機能

サーバにシステム識別ランプがある場合、**システム識別**ボタンを使用して識別機能を有効にできます。この機能は、該当するサーバのシステム識別ランプをオンにして、データセンター内で容易に識別できるようにします。

ステータスアイコン

さまざまなステータスアイコンで、サーバの全体的なステータスまたは個々のコンポーネントのステータスを示します。System Monitor には、以下のクラスのステータスアイコンがあります。

- ・ システムの全体的なステータスアイコン
- ・ 1つのコンポーネントのステータスアイコン
- ・ 全体的なアップデートステータスアイコン
- ・ 1つのコンポーネントのアップデートステータスアイコン

各種デバイスの System Monitor の機能

デバイスに応じて、URL をクリックすると対応する System Monitor ユーザーインターフェースが起動します。PC 向けとタブレット向けの System Monitor ユーザーインターフェースは同一です。スマートフォンについてはディスプレイと機能の面で小型画面に最適化されているので、ナビゲーションが迅速になり、基本的な情報だけを受信できます。

以下の表は、各種デバイスでサポートされる System Monitor 機能を示しています。

機能	PC/タブレット	スマートフォン
ファンおよび温度センサなどの環境の情報	可	可
電源の情報	可	可
外部記憶装置の情報	可	可
システムボードの情報	可	可
ネットワーク情報	可	可
ドライバ監視情報	可	可
アップデートステータス情報	可	可
構成設定	可	監視データのアップデート間隔のみ
ソフトウェアアップデートのインストール	可	不可
システム識別ランプのスイッチ	可	不可

スマートフォンで全機能を使用する必要がある場合には、Web ブラウザメニューのオプションで、スマートフォンビューからデスクトップビューに切り替えられます（Chrome の場合: **PC 版サイトを見る**）。

3 ServerView System Monitor のインストール


System Monitor は、ServerView Agents for Windows/Linux をインストール済みのサーバにおいて、Windows および Linux オペレーティングシステムで使用できます。インストールの詳細については、『ServerView Agents for Windows』および『ServerView Agents for Linux』のインストールガイドとユーザガイドを参照してください。

3.1 システムの要件

特定のデバイスから System Monitor で監視されるサーバについて、サーバとデバイスの両方が以下に示す要件を満たす必要があります。

3.1.1 サーバのシステムの要件

オペレーティングシステムに応じて、サーバに ServerView Agents for Windows または ServerView Agents for Linux をインストールする必要があります。ServerView System Monitor を含めて、ServerView Agents で利用できる Windows および Linux のバージョンについては、『ServerView Agents for Linux』ユーザおよびインストールガイドおよび『ServerView Agents for Windows』ユーザおよびインストールガイドを参照してください。

-  ServerView Agents for Windows/Linux 7.01 では、ServerView Agents には System Monitor が付属します。ServerView Agents for Windows/Linux 7.30 では、System Monitor はスマートフォンでの使用にも対応しています。

3.1.2 タブレットまたはスマートフォンのシステムの要件

タブレットまたはスマートフォンの System Monitor からサーバのデータにアクセスするためには、以下のものがが必要です。

- Google Android 5.0 以上
 - Google Chrome
 - 組み込み Web ブラウザ (Android v5.0 以上)
- Apple iOS 8.0 以上
 - Safari
 - Google Chrome

3.1.3 デスクトップのシステムの要件

PC の System Monitor からサーバのデータにアクセスするためには、以下のものがが必要です。

- Microsoft Internet Explorer 9 以上
- Microsoft Edge
- Google Chrome
- Mozilla Firefox

4 ServerView System Monitor の起動

ServerView System Monitor は任意のデバイス（デスクトップ、タブレット、スマートフォン）で起動できます。サポートされている Web ブラウザを使用して、次の URL を入力します。

`http://<hostname>:3172/ssm`

Web ブラウザから指定されるデバイス情報に応じて、対応する System Monitor ユーザインターフェースが起動します。PC 向けとタブレット向けの System Monitor ユーザインターフェースは同一ですが、スマートフォンについてはディスプレイと機能の面で小型画面に最適化されています。System Monitor をスマートフォンサイズに調整すると、ナビゲーションが迅速になり、基本的な情報だけを受信できます。

スマートフォンで全機能を使用する必要がある場合には、ブラウザメニューのオプションで、スマートフォンビューからデスクトップビューに切り替えられます（Chrome の場合: **PC 版サイトを見る**）。

4.1 自己署名証明書とセキュリティ警告

Remote Connector 証明書が自己署名証明書で置き換えられているサーバ上で System Monitor をリモートで起動した場合、ブラウザに証明書が信頼できないという警告メッセージが表示されます。これらの証明書の警告は、サーバおよびサーバにアクセスするすべてのデバイスを適切に設定することで防止できます。

証明書管理の一般情報および System Monitor に関連する情報については、『Managing SSL certificates in the ServerView Suite secure server management using SSL and PKI - Overview』を参照してください。